

(仮 訳)

顧みられない熱帯病

顧みられない熱帯病 (Neglected Tropical Diseases : NTD) とは、最貧層の人々を主に苦しめる感染症群で、中流から低所得国に経済的負担をもたらしている。NTD は、基本的には予防・治療・コントロールができ、中には撲滅可能なものもある。しかも、NTD に対する介入の多くは、費用対効率が非常に優れている。NTD の予防・制御・撲滅に向かって、G7 科学アカデミーは以下のことを提案する。(1) これらの病気に苦しんでいる国々に対し、対応能力を構築強化できるようさらに支援する。(2) NTD 研究の強化。(3) 低価格でアクセスしやすい治療法の開発と提供。(4) 持続可能な開発目標 (SDG) に NTD を重要事項として盛り込む。

顧みられない熱帯病とは、数十億人の人々に危険な症状を引き起こす寄生虫・細菌・ウイルス感染症群のことである。これらの病気に共通しているのは、治療やケアが不足している点である。エボラ出血熱を含む 30 種類以上の NTD のうち、WHO は、特に影響が非常に大きいものとして、住血吸虫症、リンパ管フィラリア症、河川盲目症、デング熱、ハンセン病を含む 17 種類を指定している。NTD は 149 か国で風土病とされており、その国々の多くは低所得・中間所得国である。NTD の多くは慢性化し、最貧層で最も社会的な立場の弱い人々や家庭・地域が深刻な健康被害をこうむっている。NTD は、これらの国々の保健や経済システム上の大きな負担となっている。現在のところ制御・予防・撲滅できた NTD はまだないが、これらの疾病の最も重要な部分で多くの進展があれば、貧困撲滅への大きなステップとなるだろう^(1,2)。しかし現実には、NTD には効果的な薬もほとんどなく、広く用いられている治療法には深刻な副作用を伴うものもある。

この10年間である程度の進展が見られた。WHOはNTDに対する取り組みを強化してきたが、最近の報告⁽³⁾において、17のNTDに関し、2020年までにWHOロードマップの目標を達成するための国内投資の増加を呼びかけている⁽⁴⁾。これらの目標は、2013年5月のWHO総会決議によって支持されている⁽⁵⁾。さらに、官民セクターの組織が10のNTDの制御・防止・撲滅を目標として、長期間にわたる薬剤の寄付 (年間20億米ドルに相当)、研究開発の促進、国内海外レベルでの協働・協力の促進、基金の提供やプログラムのモニタリングを行っている^(6,7,8)。NTDに苦しむ国々ではこれらの疾病を課題として優先的に取り上げ、国家レベルでの計画を作成している^(9,10)。しかし、研究及び計画実施のための財源は依然として不足している。NTDの保健分野政府開発援助に占める割合はわずか0.6%である⁽¹¹⁾。

2020年の目標達成のために、すべての主要NTDに対して、さらに多くのことを緊急に達成する必要がある。NTD対策には、これら疾患の特性や厳しい気候現象による悪影響、紛争のリスク、移住・移民の増加、政情不安などを考慮しなければならない。NTDを、持続可能な開発目標(SDG)に重要事項として掲げるべきである。

以下の行動が必要である。

1. これらの病気に苦しんでいる国々に対し、対応能力を構築強化できるようさらに支援する。

- 影響をこうむっている国々における国家の保健システム強化のための投資。特に治療や診断へのアクセスを改善し、だれでもが保健システムの恩恵を受けることができるような体制（「ユニバーサル・ヘルス・カバレッジ」の実現）を目指す。風土病が流行する国の政府を支援し、NTDのリスク要因や予防について国民を啓発する。その際、地方の風習や土着の知識などを考慮する。
- 流行国に対して、患者、媒介生物、病原体、病原体保有動物などを監視する能力の強化への投資。特に、リーシュマニア症やアフリカのトリパノソーマ症（睡眠病）などの人獣共通感染症NTDに対するワンヘルス・アプローチの醸成。
- 先進国と低所得・中間所得国との間での共同研究や技術移転の促進。特に、流行国の研究能力を高めることを目標とする。

2. NTD研究の強化

- NTDの予防・制御・治療、そして可能であれば撲滅を推進。病原体の生物学、宿主反応、他の疾病との相互作用を中心とした基礎研究の強化。媒介動物や中間宿主に関する研究を強化し、それらを制御する新しい取り組みを開発する。病原体保有動物を研究し、畜産における類似の病原体の重要性を調査する。
- 新技術の実地への導入可能性を検討し、疾病の削減と撲滅を目標とした応用研究やプログラム主導型研究を増やす。
- 個人や家計そして国家に及ぼすNTDの幅広い経済的影響を調査し、より効果的で公平な治療予防介入の対象を明らかにする。合意に基づく尺度を開発し、治療予防介入の効果を測定する。

3. 低価格でアクセスしやすい治療法の開発と提供

- 企業と研究施設に対する新しいインセンティブを創出。または現行のインセンティブの強化。研究開発のコストを製品価格とは分けて考え、より低価格でアクセスしやすいNTDの治療を提供する。
- さらに、簡便で低価格のポイント・オブ・ケア（POC：臨床現場で役立つ）技術を開発する。そのような技術や製品の開発のためには、製品開発のための先進国と流行国とのパートナーシップ、あるいは流行国内におけるパートナーシップを強化する。
- WHOの事前承認が得られた製品のサプライチェーンを強化し、治療と診断の継続的提供を支援する。
- NTD罹患と悪化のリスクを増加させる住民の行動や環境条件を特定する。これに基づき、一般住民に対する研修と情報提供を促進する。
- 優先されていないNTDについても同様に、介入の効果を測定する明確な尺度を開発する。

¹Resolution of the 66. World Health Assembly, WHA 66.12 “Neglected tropical diseases”. 2013.

² Conteh L et al (2010) Socioeconomic aspects of neglected tropical diseases. *The Lancet* (375): 239–47.

³ WHO (2015) Investing to overcome the global impact of neglected tropical diseases: third WHO report on neglected diseases 2015.

⁴ WHO (2012) Accelerating work to overcome the global impact of neglected tropical diseases - A roadmap for implementation.

⁵ Resolution of the 66. World Health Assembly, WHA 66.12 “Neglected tropical diseases”. 2013

⁶ The Uniting to Combat NTDs coalition (2014) Delivering on Promises and Driving Progress. Report.

⁷ Lancet Editorial (2014) Neglected tropical diseases: becoming less neglected. 38:1269.

⁸ The London Declaration on Neglected Tropical Diseases (2012).

<http://unitingtocombatntds.org/resource/london-declaration>

⁹ Lancet Editorial (2014) Neglected tropical diseases: becoming less neglected. 38:1269.

¹⁰ Molyneux DH (2014) Neglected tropical diseases: now more than just ‘other diseases’ – the post-2015 agenda. *International Health*. doi:10.1093/inthealth/ihu037.

¹¹ Liese B, Houghton N, Teplitskaya L (2014) Development assistance for neglected tropical diseases: progress since 2009. *Int Health* 6: 162–171.